



平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年5月9日

上場会社名 株式会社ココスジャパン 上場取引所 東
 コード番号 9943 URL http://www.cocos-jpn.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 安希子
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室ゼネラルマネジャー (氏名) 菊池 洋明 (TEL) 03-6833-8000
 定時株主総会開催予定日 平成30年6月20日 配当支払開始予定日 平成30年6月21日
 有価証券報告書提出予定日 平成30年6月21日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期の業績(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	58,274	△0.4	1,458	△39.0	1,543	△37.8	854	△41.1
29年3月期	58,532	0.0	2,388	△2.4	2,481	△2.1	1,450	△2.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年3月期	50.35	—	3.5	5.1	2.5
29年3月期	85.46	—	6.2	8.4	4.1

(参考) 持分法投資損益 30年3月期 -百万円 29年3月期 -百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	30,769	24,487	79.6	1,442.78
29年3月期	30,201	24,040	79.6	1,416.43

(参考) 自己資本 30年3月期 24,487百万円 29年3月期 24,040百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	3,478	△1,395	△428	6,839
29年3月期	4,364	△2,722	△620	5,185

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00	407	28.1	1.7
30年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00	407	47.7	1.7
31年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00		34.9	

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,180	2.1	1,123	42.9	1,159	40.1	665	55.6	39.18
通期	60,226	3.3	1,932	32.5	2,004	29.9	1,168	36.8	68.86

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期	17,268,273 株	29年3月期	17,268,273 株
② 期末自己株式数	30年3月期	296,002 株	29年3月期	295,924 株
③ 期中平均株式数	30年3月期	16,972,298 株	29年3月期	16,972,349 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法投資損益等)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度(2017年4月1日から2018年3月31日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として緩やかな景気回復基調で推移いたしましたが、一方で東アジアにおける地政学的リスクの増大などによる世界経済の不確実性の高まりにより、先行き不透明な状況が続きました。

外食産業におきましては、個人消費は緩やかに持ち直しているものの、食材価格の高騰と人件費の上昇により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと当社は、安全でおいしい「食」の提供と質の高いサービスを通じてお客様に豊かさと幸せを提供することに全力で取り組んでまいりました。

当事業年度末の店舗数につきましては、8店舗の出店(直営6店舗、ライセンサー2店舗)、5店舗の閉店(直営4店舗、ライセンサー1店舗)を行った結果、587店舗(直営508店舗、ライセンサー79店舗)と前期末比3店舗の純増となりました。なお、9月には鹿児島県に初出店し、全都道府県への出店を達成いたしました。

売上高につきましては、夏期商戦期間中の天候不順や10月の台風に加え、冬期には全国的に雪の影響を受け、既存店売上高前年比は98.5%となりました。全社売上高前年比は、新規出店店舗の売上が寄与し、99.6%で着地いたしました。

利益面につきましては、食材原価の上昇、アルバイト時給単価の上昇等による人件費増、エネルギーコストの上昇等が影響し、前年同期比で減益となりました。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高582億74百万円(前期比0.4%減)、営業利益14億58百万円(同39.0%減)、経常利益15億43百万円(同37.8%減)、当期純利益8億54百万円(同41.1%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の資産は前事業年度末と比較して、主に関係会社短期貸付金の増加14億63百万円、有形固定資産の減少9億70百万円等により、307億69百万円となりました。

負債は前事業年度末と比較して、主に設備関係未払金の増加2億22百万円、未払法人税等の減少2億88百万円等により、62億82百万円となりました。

純資産は前事業年度末と比較して、主に利益剰余金の増加4億47百万円等により、244億87百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動によるキャッシュ・フローが34億78百万円の資金の増加、投資活動によるキャッシュ・フローが13億95百万円の資金の減少、財務活動によるキャッシュ・フローが4億28百万円の資金の減少となり、当事業年度末の資金残高は68億39百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローの資金の増加要因につきましては、税引前当期純利益15億53百万円、減価償却費24億82百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローの資金の減少要因につきましては、有形固定資産の取得による支出13億92百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローの資金の減少要因につきましては、配当金の支払額4億5百万円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、今後も緩やかな景気回復基調が期待されるものの、個人消費は不透明な状況であり、労働需給はタイトな状態が続くと懸念されます。

当社は、質の高いサービスと安全でおいしい「食」を通じてお客様に豊かさと幸せを提供していくために、店舗のQ.Q.S.C(クオリティ・クイックサービス・クリンリネス)の向上に一層取り組んでまいります。さらに、インターネットを中心としたプロモーション等、効果的な施策を計画的に実施することにより、お客様満足度の向上に努め、増収増益を目指してまいります。

2019年3月期の業績見通しにつきましては、売上高602億26百万円(前期比3.3%増)、営業利益19億32百万円(同32.5%増)、経常利益20億4百万円(同29.9%増)、当期純利益11億68百万円(同36.8%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2017年3月31日)	当事業年度 (2018年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	852,425	1,043,063
売掛金	789,626	831,295
商品	48,074	50,839
原材料及び貯蔵品	390,496	387,268
前払費用	738,453	804,063
関係会社短期貸付金	4,333,345	5,796,824
繰延税金資産	167,962	169,097
未収入金	151,433	153,179
その他	42,845	49,198
流動資産合計	7,514,663	9,284,830
固定資産		
有形固定資産		
建物	32,183,810	32,619,216
減価償却累計額	△20,909,439	△22,161,682
建物（純額）	11,274,371	10,457,533
構築物	5,219,414	5,254,236
減価償却累計額	△4,311,253	△4,416,332
構築物（純額）	908,160	837,903
機械及び装置	5,092,386	5,394,664
減価償却累計額	△3,222,753	△3,583,493
機械及び装置（純額）	1,869,632	1,811,170
車両運搬具	13,799	13,799
減価償却累計額	△13,002	△13,482
車両運搬具（純額）	796	316
工具、器具及び備品	4,787,150	5,253,445
減価償却累計額	△3,683,642	△4,109,873
工具、器具及び備品（純額）	1,103,508	1,143,571
土地	836,766	836,766
リース資産	1,221,371	390,974
減価償却累計額	△1,169,675	△375,200
リース資産（純額）	51,695	15,773
建設仮勘定	31,193	2,196
有形固定資産合計	16,076,124	15,105,231
無形固定資産		
のれん	282,400	249,114
借地権	3,000	3,000
商標権	279	62
ソフトウェア	23,624	42,471
電話加入権	48,838	48,838
公共施設利用権	14,204	11,018
無形固定資産合計	372,347	354,504

(単位：千円)

	前事業年度 (2017年3月31日)	当事業年度 (2018年3月31日)
投資その他の資産		
出資金	133	133
長期前払費用	19,194	13,843
長期差入保証金	4,674,560	4,596,959
長期前払家賃	1,463,463	1,341,038
繰延税金資産	81,447	73,371
投資その他の資産合計	6,238,799	6,025,346
固定資産合計	22,687,271	21,485,082
資産合計	30,201,934	30,769,913
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,051,689	1,930,509
リース債務	22,761	8,005
未払金	720,348	701,756
設備関係未払金	157,107	379,154
未払費用	1,813,586	1,919,463
未払法人税等	614,582	326,484
未払消費税等	257,459	415,206
前受金	10,995	11,075
預り金	59,448	164,349
賞与引当金	241,735	223,548
流動負債合計	5,949,715	6,079,554
固定負債		
リース債務	31,979	9,283
資産除去債務	170,883	184,684
その他	9,154	9,154
固定負債合計	212,017	203,122
負債合計	6,161,732	6,282,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,198,904	3,198,904
資本剰余金		
資本準備金	3,014,004	3,014,004
資本剰余金合計	3,014,004	3,014,004
利益剰余金		
利益準備金	181,473	181,473
その他利益剰余金		
別途積立金	10,000,000	10,000,000
繰越利益剰余金	8,074,675	8,521,880
利益剰余金合計	18,256,148	18,703,354
自己株式	△428,854	△429,025
株主資本合計	24,040,202	24,487,236
純資産合計	24,040,202	24,487,236
負債純資産合計	30,201,934	30,769,913

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
売上高	58,532,882	58,274,860
売上原価		
商品・原材料期首たな卸高	372,403	438,570
当期商品・原材料仕入高	19,728,310	19,600,778
合計	20,100,714	20,039,349
商品・原材料期末たな卸高	438,570	432,857
売上原価合計	19,662,143	19,606,491
売上総利益	38,870,738	38,668,368
販売費及び一般管理費		
物流費	737,884	751,676
広告宣伝費	2,421,076	2,534,166
従業員給与賞与	14,099,788	14,664,952
賞与引当金繰入額	241,735	223,548
福利厚生費	1,565,994	1,549,345
退職給付費用	37,665	57,397
賃借料	6,698,197	6,690,380
修繕保全費	1,408,818	1,417,528
水道光熱費	2,946,169	3,196,483
減価償却費	2,626,999	2,499,091
消耗品費	853,797	831,123
その他	2,843,995	2,794,485
販売費及び一般管理費合計	36,482,121	37,210,180
営業利益	2,388,617	1,458,188
営業外収益		
受取利息	26,460	24,011
受取賃貸料	140,941	140,956
その他	62,257	50,017
営業外収益合計	229,659	214,985
営業外費用		
支払利息	1,476	330
賃貸費用	122,682	118,977
その他	12,928	10,219
営業外費用合計	137,087	129,527
経常利益	2,481,189	1,543,646
特別利益		
収用補償金	—	208,343
違約金収入	40,000	—
その他	91	—
特別利益合計	40,091	208,343

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
特別損失		
固定資産処分損	146,049	140,108
減損損失	—	26,072
メニュー廃棄損	—	25,061
その他	300	6,748
特別損失合計	146,349	197,991
税引前当期純利益	2,374,931	1,553,998
法人税、住民税及び事業税	921,866	692,515
法人税等調整額	2,677	6,941
法人税等合計	924,543	699,457
当期純利益	1,450,387	854,541

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	3,198,904	3,014,004	3,014,004	181,473	10,000,000	7,031,623	17,213,097
当期変動額							
剰余金の配当						△407,336	△407,336
当期純利益						1,450,387	1,450,387
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	1,043,051	1,043,051
当期末残高	3,198,904	3,014,004	3,014,004	181,473	10,000,000	8,074,675	18,256,148

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△428,854	22,997,150	22,997,150
当期変動額			
剰余金の配当		△407,336	△407,336
当期純利益		1,450,387	1,450,387
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)		—	—
当期変動額合計	—	1,043,051	1,043,051
当期末残高	△428,854	24,040,202	24,040,202

当事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	3,198,904	3,014,004	3,014,004	181,473	10,000,000	8,074,675	18,256,148
当期変動額							
剰余金の配当						△407,335	△407,335
当期純利益						854,541	854,541
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	447,205	447,205
当期末残高	3,198,904	3,014,004	3,014,004	181,473	10,000,000	8,521,880	18,703,354

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△428,854	24,040,202	24,040,202
当期変動額			
剰余金の配当		△407,335	△407,335
当期純利益		854,541	854,541
自己株式の取得	△170	△170	△170
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)		—	—
当期変動額合計	△170	447,034	447,034
当期末残高	△429,025	24,487,236	24,487,236

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,374,931	1,553,998
減価償却費	2,612,801	2,482,852
減損損失	—	26,072
のれん償却額	34,690	33,285
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,323	△18,186
受取利息及び受取配当金	△26,460	△24,011
支払利息	1,476	330
固定資産処分損益 (△は益)	132,207	90,955
違約金収入	△40,000	—
収用補償金	—	△208,343
売上債権の増減額 (△は増加)	△93,165	△41,669
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△66,167	462
仕入債務の増減額 (△は減少)	198,541	△121,180
未払消費税等の増減額 (△は減少)	26,191	157,747
その他	312,578	246,458
小計	5,459,302	4,178,774
利息及び配当金の受取額	1,601	555
収用補償金の受取額	—	208,343
利息の支払額	△1,476	△327
法人税等の支払額	△1,094,705	△909,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,364,721	3,478,257
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,635,616	△1,392,112
有形固定資産の売却による収入	14,940	6,863
無形固定資産の取得による支出	△4,125	△30,200
長期前払費用の取得による支出	△2,222	—
資産除去債務の履行による支出	△3,000	△2,475
差入保証金の差入による支出	△82,238	△77,489
差入保証金の回収による収入	93,404	150,860
長期前払家賃の回収による収入	4,400	4,400
長期前払家賃の支出	△147,746	△55,357
違約金収入	40,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,722,203	△1,395,511
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△212,652	△22,761
配当金の支払額	△407,600	△405,696
自己株式の取得による支出	—	△170
財務活動によるキャッシュ・フロー	△620,253	△428,628
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,022,264	1,654,117
現金及び現金同等物の期首残高	4,163,506	5,185,770
現金及び現金同等物の期末残高	5,185,770	6,839,887

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法投資損益等)

当社は、関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、外食事業単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
1株当たり純資産額	1,416円43銭	1,442円78銭
1株当たり当期純利益金額	85円46銭	50円35銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	1,450,387	854,541
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,450,387	854,541
期中平均株式数(千株)	16,972	16,972

(重要な後発事象)

該当事項はありません。